

## 編集後記

このたび第6号を発刊するに当り、東北大学教授の倉西先生から「両極化から高級化の時代へ」との鋼橋界で熟考を要する貴重な御見解を巻頭言にいただきました。大変有難く、厚く御礼を申し上げます次第です。

昨年は大きな激動の年であり、1月には天皇陛下が崩御され、年号が昭和から平成に改まり、社内では上前会長が逝去され、大きな衝撃でありました。国内では消費税で議論が湧き、国際的には東欧諸国の民主化運動等、時代は大きく新たな方向に向っている様に思われます。

本技報も故上前会長が創刊に当って述べられた「社内における技術情報の伝達管理と啓蒙および社会的貢献」を目標し編集して参りました。今後も更なる進展を計って参りたいと念願しておりますので、御支援御指導の程よろしくお願い申し上げます次第です。

## 技術編集委員会

委 員 長	小 池 修 二								
副 委 員 長	小 川 英 信	岩 渕 博							
委 員	青 木 清	伊 木 達 治	太 田 武 美						
	菅 井 衛	滝 戸 勝 一	中 島 善 郎						
	永 井 英 司	能 登 宥 愿	原 昭 恵						
	宮 崎 好 永	宮 坂 睦 夫*	太 田 貞 次*						

\* 印 事務局兼務

## 宮地技報 第6号

発行日 平成2年3月20日

発行所 株式会社宮地鐵工所

〒103 東京都中央区日本橋小伝馬町15番18号

(日本橋SKビル) TEL 03 (639) 2111(代)

印刷所 三好印刷株式会社